

# 多様な子どもへの関わり方のヒント

東京学芸大学 教職大学院

准教授 増田 謙太郎



Gakugei 東京学芸大学  
Tokyo Gakugei University

授業についていくことが難しい子ども



授業についていくことが難しい子ども



言葉を理解できているかどうかあやしい子ども

話をしているにもかかわらず本当に伝わってるの？

聴力には問題がないみたいだけど・・・

話を聞いていないから授業もわからないのでは？

授業についていくことが難しい子ども



自分の考えや思いを話して伝えることが難しい  
子ども

語彙が少ないのかな・・・

心理的な要因かな・・・

話してくれないから、こちらもわからない！

授業についていくことが難しい子ども

## 教科書の音読



- ・読み間違い、読み飛ばし
- ・拾い読み
- ・読むのが遅い

漢字が読めないだけではなさそう

なんとなく本人も読みたがらなくなっている・・・

授業についていくことが難しい子ども



文字を書くとき

- ・他の子どもに比べて時間がかかる
- ・書き誤りが多い

書くときには、つきっきりになる

本人が書きたがらないときはどうしようもない？

授業についていくことが難しい子ども

## 算数

- ・たしざん、ひきざんに時間がかかる
- ・指を使って計算している
- ・九九が覚えられない

繰り返し学習しているのだけれども・・・



学校ではこの2つの考え方が必要

## 1. 合理的配慮

障害のある子どもが  
できないことには配慮する

## 2. 特別支援教育

障害のある子どもの力を高めていく





授業についていくことが難しい子ども



言葉を理解できているかどうかあやしい子ども

話をしているにもかかわらず本当に伝わってるの？

聴力には問題がないみたいだけど・・・

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

言葉を理解できているかどうかあやしい子ども

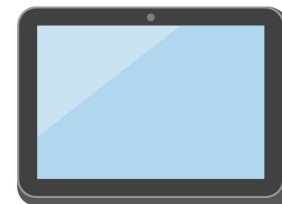
## 合理的配慮

- ・ゆっくり話す。端的に話す。
- ・大事なことは繰り返して話す。



## 特別支援教育

- ・写真や絵と、言葉の意味を結び付けて指導する。



授業についていくことが難しい子ども



自分の考えや思いを話して  
伝えることが難しい子ども

語彙が少ないのかな・・・

心理的な要因かな・・・

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

自分の考えや思いを話して伝えることが難しい子ども

## 合理的配慮

- ・提示したものを選べるようにする。



## 特別支援教育

- ・「話し方」のお手本を見せる。
- ・少しでもできたら褒めて、努力を認める。

授業についていくことが難しい子ども

教科書の音読



- ・読み間違い、読み飛ばし
- ・拾い読み
- ・読むのが遅い

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

# 教科書の音読で「読むのが遅い」子ども



## 合理的配慮

- ・読みやすくする。(ふりがな、フォント、サイズ等)
- ・読む量を減らす。

## 特別支援教育

- ・読みやすくなる方法を知る、使えるようにする。

授業についていくことが難しい子ども



文字を書くとき

- ・他の子どもに比べて時間がかかる
- ・書き誤りが多い

合理的配慮

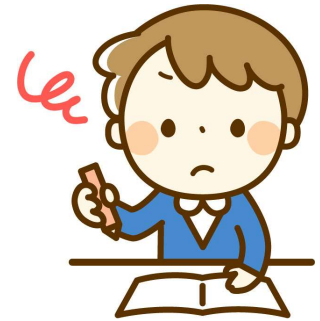
特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

文字を書くとき、他の子どもに比べて時間がかかる

## 合理的配慮

- ・タブレットの入力を認める。
- ・書く量を減らす。



## 特別支援教育

- ・様々な感覚を使って文字を習得する。
- ・マインドマップ等で書く内容を整理する。





## 授業についていくことが難しい子ども

- ・学習の習慣が身に付いていない
- ・姿勢が崩れやすい
- ・学習用具の整理整頓ができていない
- ・忘れ物や紛失が多い

学習と直接関係のないところでのトラブルも

合理的配慮

特別支援教育

で、整理することができる!



集団への参加が難しい子ども



# 集団への参加が難しい子ども



ルールを守ることができない

- ・ルールを知らない
- ・ルールがわかっていても守れない

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

ルールを守ることができない子ども



## 合理的配慮

- ・ルールをわかりやすく示す。

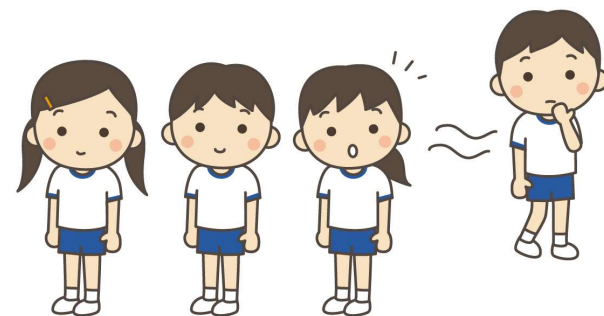
## 特別支援教育

- ・「なぜそのルールが必要なのか」を一緒に考える



# 集団への参加が難しい子ども

集団で指示が聞けない



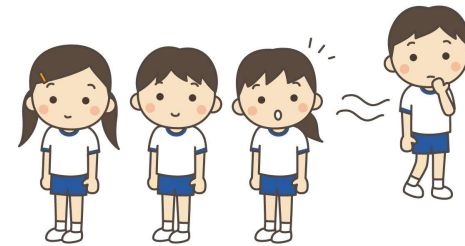
- ・指示そのものを聞いていない
- ・指示がわかっているにもかかわらず守れない

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

## 集団で指示が聞けない子ども



### 合理的配慮

- ・指示をわかりやすくする。
- ・個別に声をかける。

### 特別支援教育

- ・話している人の方を向くようにする。
- ・「なぜ違う行動をしているのか」話を聞く。



# 集団への参加が難しい子ども

## 特定の行動に固執する



- ・同じことを何度も繰り返すため、何度も注意することになる。
- ・周りの子どもが迷惑する。

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

# 特定の行動に固執する子ども



## 合理的配慮

- ・やってもよい時間・場所等を決める。

## 特別支援教育

- ・回数や頻度などを決めて減らしていくようにする。



# 集団への参加が難しい子ども



気持ちを適切に伝えることができない

- ・言葉ではなくて、行動で表してしまう。
- ・本人が何を望んでいるか把握できない。

合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

# 気持ちを適切に伝えることができない子ども



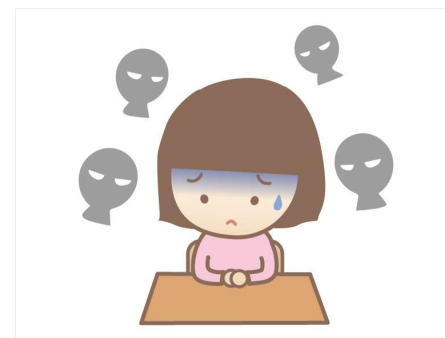
## 合理的配慮

- ・表情カードなどを用いる。
- ・提示したものを選べるようにする。

## 特別支援教育

- ・気持ちを表す言葉を知る。

## 集団への参加が難しい子ども



他者の行動の意図を読み間違える

- ・事実ではないことを気にしてしまう。
- ・トラブルにつながりやすい。

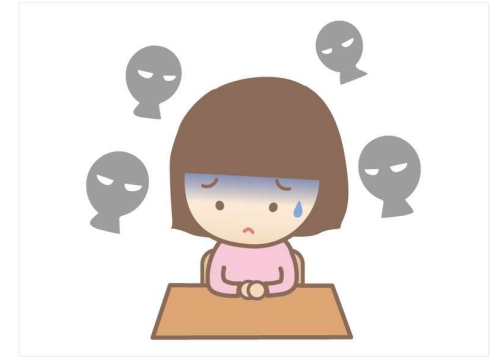
合理的配慮

特別支援教育

それぞれの「手だて」を考えてみましょう

# 他者の行動の意図を読み間違える子ども

## 合理的配慮



- ・「なぜ他者がそのような行動をしているか」を教える。

## 特別支援教育

- ・「なぜ他者がそのような行動をしているか」を一緒に考えていく。

# 参考文献

- ・文部科学省(2020)「障害のある子供の教育支援の手引 ～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた 学びの充実に向けて～」
- ・土橋圭子・渡辺慶一郎(2020)『発達障害・知的障害のための合理的配慮ハンドブック』有斐閣
- ・日本LD学会(2019)『LDの「定義」を再考する』金子書房
- ・北洋輔・平田正吾(編著)(2019)『発達障害の心理学ー特別支援教育を支えるエビデンス』福村出版
- ・松浦直己(2018)『教室でできる気になる子への認知行動療法 「認知の歪み」から起こる行動を変える13の技法』中央法規
- ・宇野宏幸・一般社団法人日本LD学会第29回大会実行委員会(2020)『学びをめぐる多様性と授業・学校づくり』金子書房

